



# 「子ども110番の家」

「子ども110番の家」  
の役割です。

子ども等が避難して  
きたり、110番通報  
依頼があったら、  
どうすればいいの？

## 対応マニュアル

例えば、知らない人に声をかけられた、強引に車に乗せられそうになった、知らない人に後をつけられた、痴漢に遭った、強盗に遭ったなどという場合

- その犯人や不審者から逃れるための一時的避難所
- 近くに公衆電話等がない場合、気軽に110番通報を行える場所
- 一時避難してきた人を警察官等が到着するまで、そこに待たせていただく
- 警察に110番通報するため、電話を貸していただく、または避難した人に代わって110番していただく

ということをお願いするもので、それ以上の負担をかけないようにします。

駆け込んできた人のことや事件のことなどについては、むやみに他人に話して、助けを求めてきた人を傷つけてはなりません。

他人のプライバシーの保護に十分注意しましょう。

**お宅の電話で「110番」をダイヤルし、警察に通報してください。**

### まず、自分が落ち着くことです。

話を聞く側があわてたり、興奮していると話ができなくなります。まず、自分が落ち着いて、話を聞いてあげましょう。

### まず、相手を落ち着かせることです。

110番通報を依頼してきた人は、興奮している場合が多いので、「もう大丈夫ですよ。すぐ、110番してあげますから安心してください。」などと相手を落ち着かせてあげることが大切です。

### 何をしてもらいたいかを聞き出すことです。

あやしい者から逃げるため、駆け込んできたの？  
110番をしたいため、電話を借りてきたの？

110番通報をすればすぐ警察がきてくれることを話し、安心させてあげましょう。

### 何があったの？

例えば、知らない人に声をかけられた、車に乗せられそうになった、知らない人に後をつけられた、痴漢にあった、強盗にあった、交通事故にあったなど、どんなことを110番してもらいたいのかをまず聞いてください。

### いつ・どこ？

いつの出来事なのか、今日の何時何分ごろのことなのか、あるいは何分くらい前の出来事なのかを聞いてください。  
その場所の町名、近所の目標となる建物などについて聞いてください。

### どんな状況だったの？

犯人（不審者）の人数、性別、年齢、身長、体格、服装、頭髪などや、歩いていたのか、車か（車は乗用車、トラック、ライトバンなどの種別と色等）、自転車か、バイクか（バイクはスクーター等の種別と色等）、また、犯人（不審者）はすぐ近くにいるのか、もう逃げてしまったのか、どちらの方向に逃げたのか、徒歩で逃げたのか、車で逃げたのかなどについて聞いてください。

### 「子ども110番の家」等であることを告げます。

- 子ども110番の家ですが、110番通報依頼を受けたので連絡します。
- ここは、〇〇市、〇〇町〇〇番〇〇号の〇〇商店です。
- 110番通報依頼内容を伝えます。

### 本人が110番できる場合、本人に話をさせます

- 駆け込んできた人が落ち着いており、自分で110番通報できるようであれば、直接本人に110番させてください。